

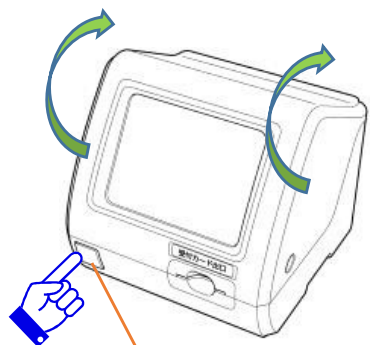
# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(カード発行機基本編)

## システムの起動

PCM-1000 取扱説明書

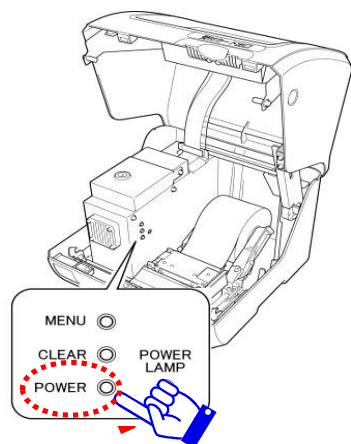
3. 基本操作 3-1. 電源を入れる P.12

①発行機のロック解除ボタンを押しながら、上カバーを開けます。



発行機のロック解除ボタン

②POWERボタンを長押しして電源を“ON”にします。



※システム全体の立ち上がりまで2～3分かかります。

※このスイッチで電源を切らないでください。(故障の原因となります)

③発行機右側のロックレバーにある“押すロック解除”のラベル(緑)部分を押し、上カバーを閉じます。

※カバーに手をはさまれないように、十分注意してください！！

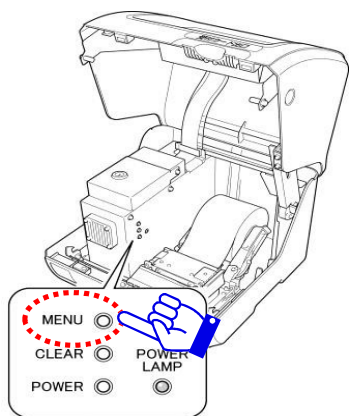


## システムの終了

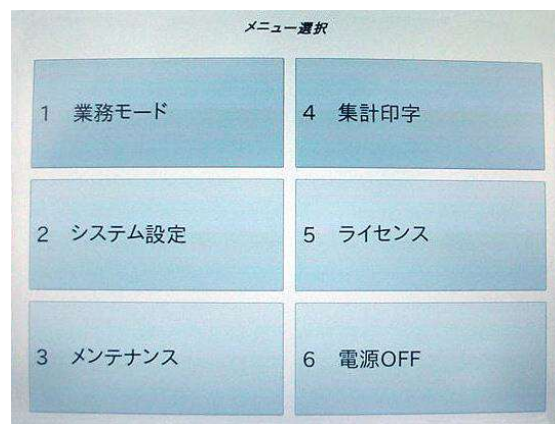
PCM-1000 取扱説明書

3. 基本操作 3-2. 電源を切る P.16

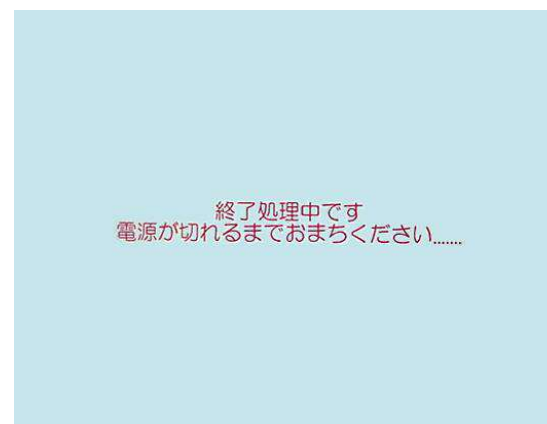
①発行機の上カバーを開け、メニューボタンを押します。



②メニュー選択画面の【6 電源OFF】を押します。



③下の画面が表示され、画面が暗くなったら終了です。



※先出し発行の場合、電源OFFしましたらカード取出口のカードを必ず取り除いてください。

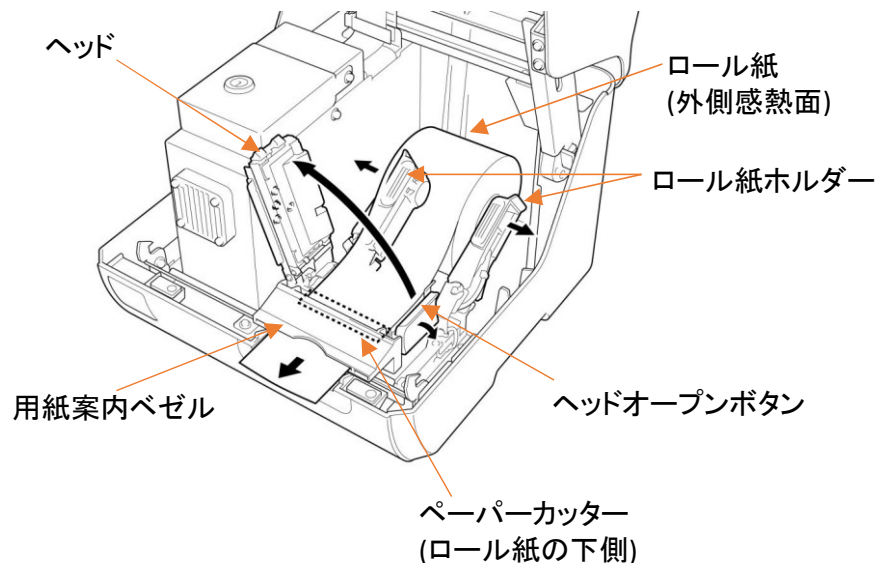
# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(カード発行機基本編)

## ロール紙のセット方法

PCM-1000 取扱説明書  
8. ロール紙のセット方法 P.159

ロール紙が残り少なくなったら、テラーモニターのPCMのところ“C”と表示します。  
(ロール紙がなくなると、表示が“E”に変わります。)

### 【手順】

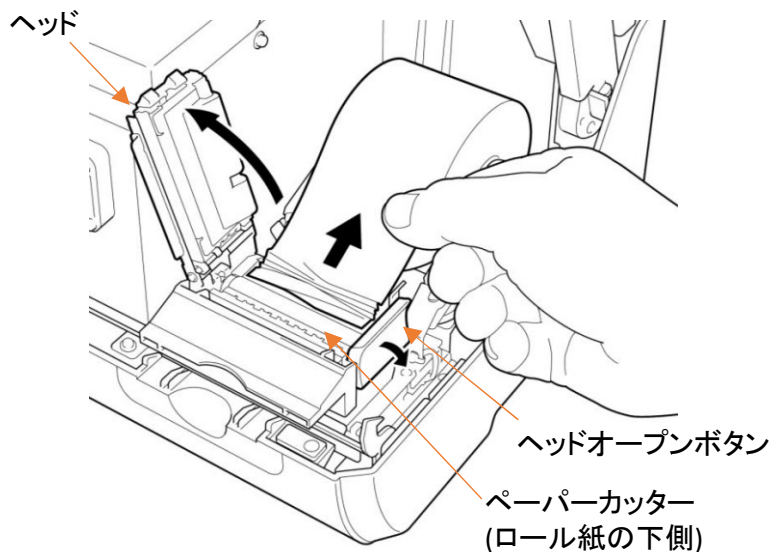


- ①発行機の上カバーを開きます。
- ②ヘッドオープンボタンを矢印側に押してヘッドを開けます。
- ③ロール紙ホルダーを左右に広げてロール紙を交換します。
- ④用紙の先端を用紙案内ベゼルに通します。  
※用紙は案内ベゼルの中央にセットしてください。
- ⑤ヘッドを閉じます。ヘッドを閉じると自動で用紙が送られカットします。
- ⑥カットされた用紙を取除き、CLEARボタンを押します。
- ⑦テスト印字された用紙が出てきてカットされます。
- ⑧カットされた用紙を取り除き、上カバーを閉じてセット完了です。

## 紙詰まりの対処

PCM-1000 取扱説明書  
9. 紙詰まりの対処 P.160

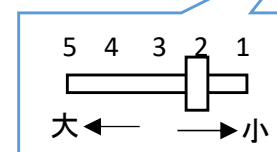
### 【手順】



- ①発行機の上カバーを開きます。
- ②ヘッドオープンボタンを押してヘッドを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
- ③上記『ロール紙のセット方法』の手順でセットし直します。

## その他

PCM-1000 取扱説明書  
2. 各部の名前とはたらき  
2-3. 表示パネル P.7

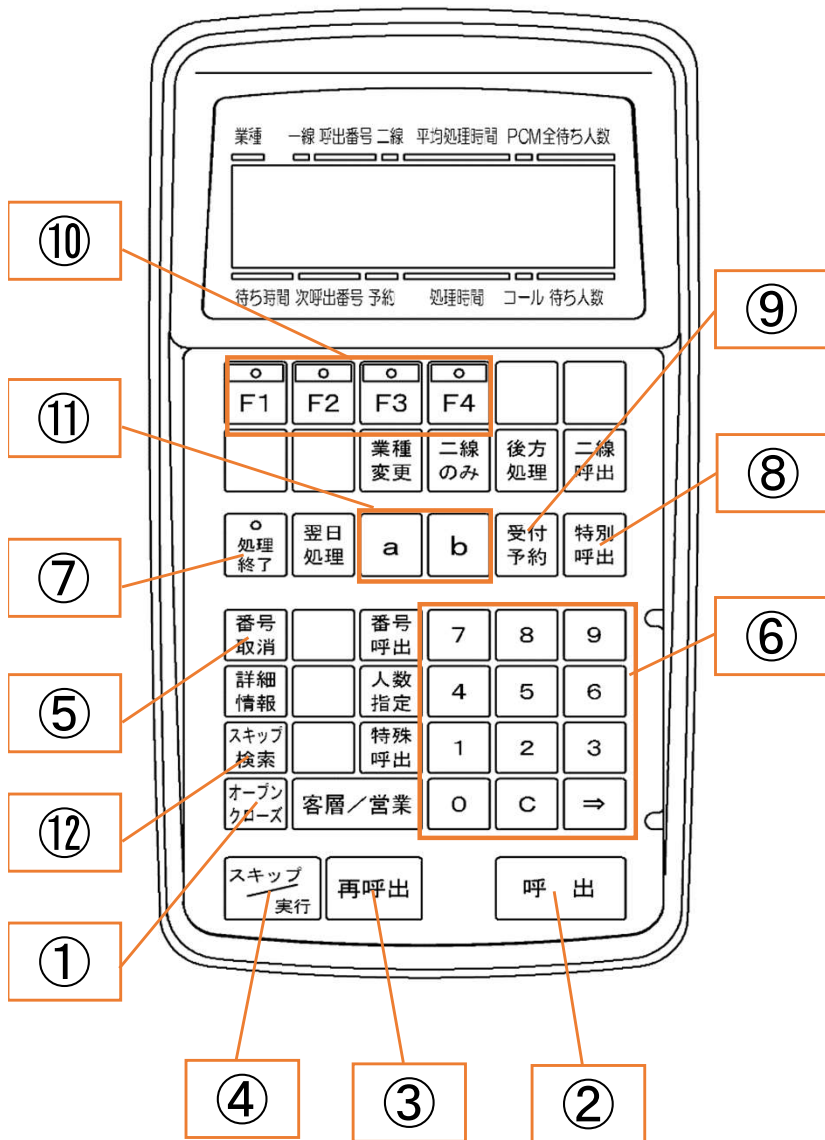


音声ボリューム

表示パネル(PS)の音量設定は  
パネル正面右下部分のカバー内の  
音声ボリュームスライドスイッチ  
で行ないます。

# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(操作モニタ編)

## 主な操作方法



操作モニタ TM-35

PCM-1000 取扱説明書

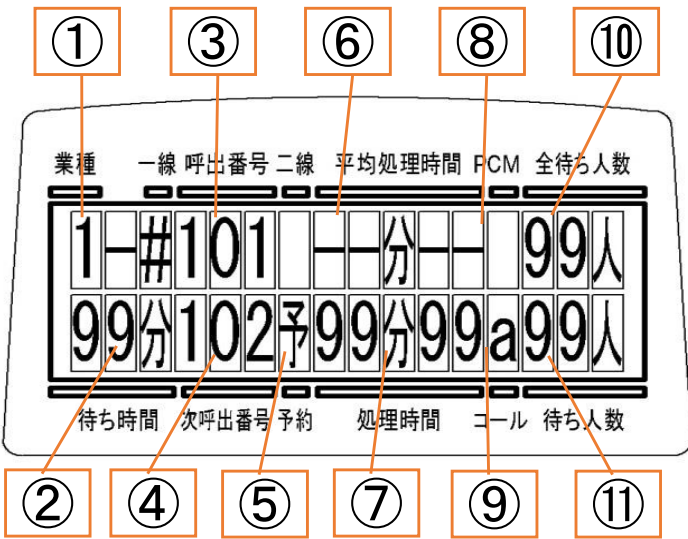
2.各部のなまえとはたらき 2-2.テラーモニター(TM-35) P.4

- ①オープンクローズ : 窓口のオープン/クローズを行ないます。  
※朝一番のシステム立ち上げ時には必ず操作します。  
クローズ時には、サイン上の表示パネル(表面)が消えます。
- ②呼出 : お客様を呼出すときに押します。
- ③再呼出 : 呼出番号表示に表示している番号を、再度呼出します。
- ④スキップ/実行 : 現在呼び出している番号をスキップします。  
(スキップ検索ボタンから再呼出できます)
- ⑤番号取消 : 番号の取り消しをおこなう際に使用します。
- ⑥テンキー : 特定の番号及び数値入力に使用します。
- ⑦処理終了 : 業務処理を終了した時点で押すと、処理時間の計測が終了します。
- ⑧特別呼出 : ⑥のテンキーで入力した特定の番号を呼出します。  
【手順】特別呼出ボタンを押す⇒テンキーで番号を入力⇒呼出ボタンを押す。
- ⑨受付予約 : 来店したお客様がカード発行した際にブザーでお知らせします。  
※本体設定より「カード発行ごとに鳴らす」、  
「待ち人数が0から1になった時のみ鳴らす」を設定可能です。
- ⑩F1~4キー : 窓口で、どの業種を取り扱うのかを選択します。  
選択している業種のLEDが点灯します。
- ⑪a/b : 役席コール“a”または“b”を行ないます。  
※表示パネルの裏面に『Call』と表示されて、赤もしくは緑のLEDランプが点滅します。受付時に離席できない状況が発生した時など、後方や役席にサインを送る機能です。  
一度押してON、もう一度押してOFFとなります。
- ⑫スキップ検索 : スキップした番号を再度呼び出す際に使用します。

# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(操作モニタ編)

## 表示内容

PCM-1000取扱説明書  
2.各部のなまえとはたらき  
2-2.テラーモニター(TM-35) P.5



- ①業種 : 現在呼出中の業種番号を表示します。
- ②待ち時間 : 次に呼出するお客様の待ち時間を表示します。
- ③呼出番号 : 現在呼出中のお客様の呼出番号を表示します。
- ④次呼出番号 : 次に呼出するお客様の呼出番号を表示します。
- ⑤予約 : 操作モニタが受付予約状態の時に「予」を表示します。
- ⑥平均処理時間 : この担当者の平均処理時間をリアルタイムで表示します。
- ⑦処理時間 : 現在対応しているお客様の対応経過時間を表示します。
- ⑧PCM : 発行機のロール紙の状態を表示します。  
※ロール紙が少ない場合は「C」、その他のエラーは「E」で表示します。
- ⑨コール : 役席コールをすると「a」または「b」で表示します。
- ⑩全待ち人数 : システム全体の待ち人数を、担当業種に係わらず表示します。
- ⑪待ち人数 : 選択している業種の待ち人数の合計を表示します。

## 主な機能

PCM-1000取扱説明書  
4.その他の操作 P.35

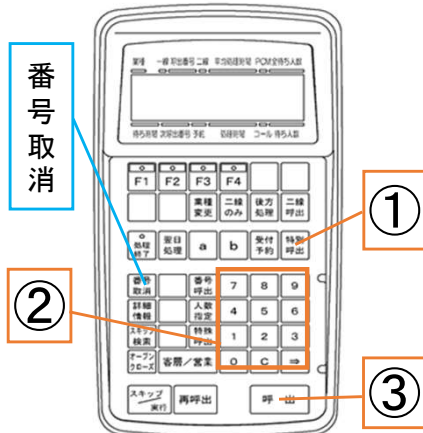
### 【受付予約】



受付予約を押すと、画面上に「予」と表示され、受付業種の番号カードが発行された際に、来客があったことを音でお知らせします。

※受付予約を解除する際には、再度受付予約を押します。

### 【特別呼出・番号取消】

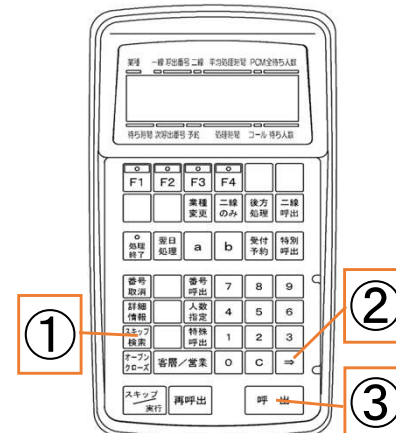


任意の番号を呼び出したいときにおこなう操作です。

- ①「特別呼出」を押します。
- ②テンキーで呼び出したい番号を入力します。
- ③「呼出」を押します。

※番号を取り消したい場合は最初に「番号取消」を押します。

### 【スキップ検索】



スキップした番号を再度呼び出す際におこなう操作です。

- ①スキップ検索を押します。
- ②「⇒」ボタンで呼び出したい番号を選択します。
- ③「呼出」を押します。

# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(集計印字編)

## 集計印字手順

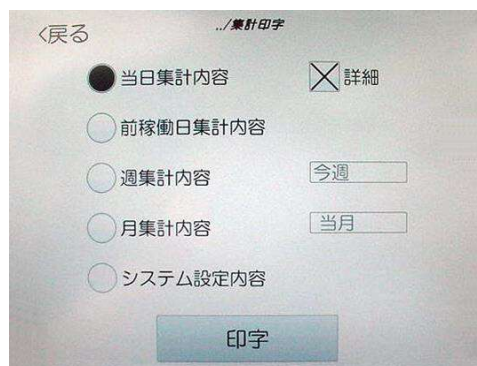
PCM-1000取扱説明書  
3.基本操作 3-6.集計データ P.24

①発行機の上カバーを開け、メニューボタンを押します。

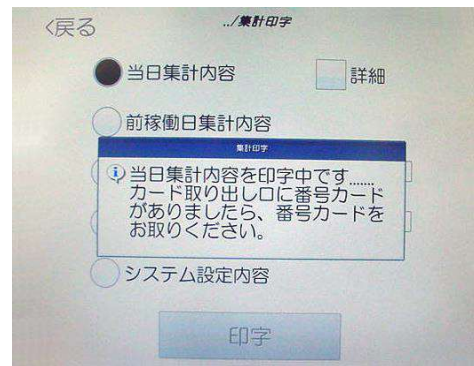
②メニュー選択画面の【4 集計印字】を押します。



③印字したい内容を押して選択(“●”で選択)します。



④画面下部の【印字】を押します。印字中を示すダイアログを表示します。



⑤印字が開始され、終了するとカットされます。

⑥【<戻る】を1回押すと、メニュー選択画面に戻ります。業務モードに戻す、または電源OFFして終了です。

※先出し発行の場合、カード取出し口に出ている番号カードがあるため集計印字されません。取出し口に出ている番号カードを取り除くと集計印字を開始します。

### 【集計印字の種類とその概要】

種類		概要
当日集計	当日集計	顧客データから、当日の業種別や窓口別などの単位での処理人数や待時間、処理時間などの平均値などを集計し、
	詳細集計	
前稼働日集計	前稼働日集計	顧客データから、前稼働日※1の業種別や窓口別などの単位での処理人数や待時間、処理時間などの平均値などを集計し、印字します。
	前稼働日詳細集計	
週集計	今週	集計用データから、週集計し、印字します。
	1週間前	
	2週間前	
	3週間前	
	4週間前	
月集計	当月	集計用データから、月集計し、印字します。
	1ヶ月前	
	2ヶ月前	
	3ヶ月前	
	4ヶ月前	
システム設定内容		システム設定の設定内容を印字します。

※1:前稼働日とは、非稼働日を除く前日のことを指します。

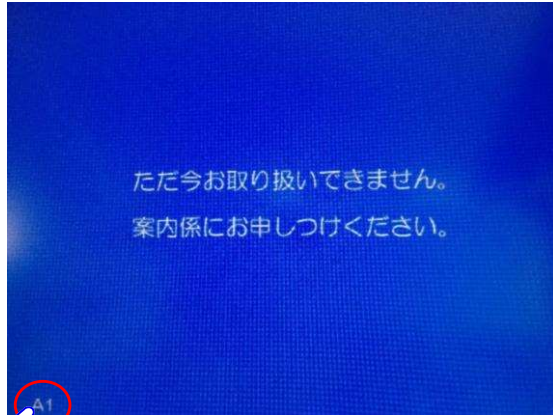
※2:“今週”を選択した場合は、当日を含めた7日前(非稼働日がある場合は非稼働日を含む)からの集計となります。

※3:当月を選択した場合は、印字当日と同じ月の1日から印字当日までの集計となります。

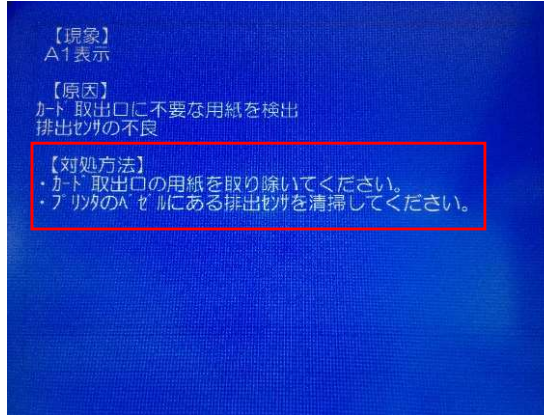
# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(エラー時の対処方法)

## 対処方法(発行機本体)

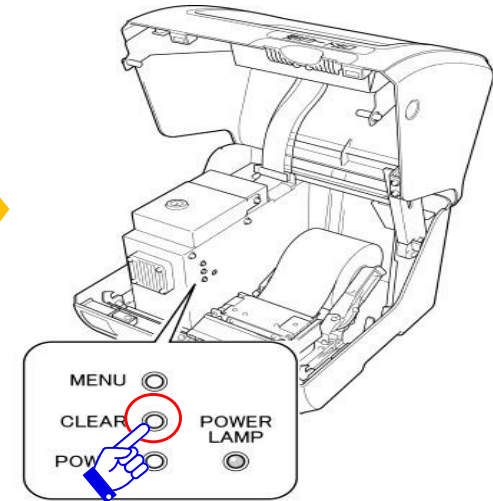
①画面左下のエラーコード表示を押し、  
対処方法を確認。



②画面に表示された【対処方法】に  
従った処置をする。

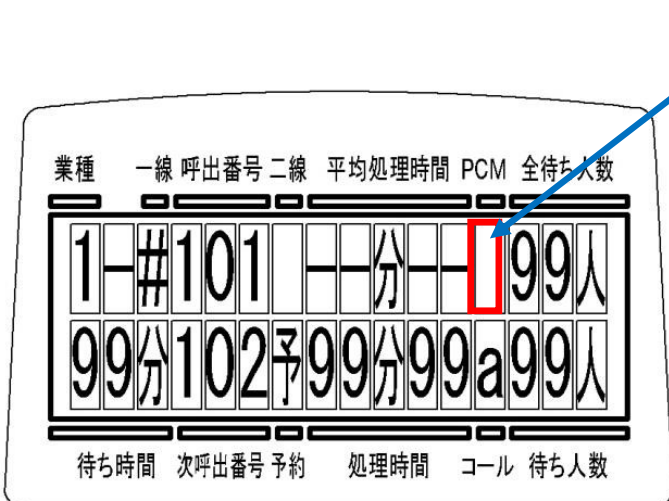


発行機の上部カバーを開けて、側面  
のCLEARボタンを押す。



※エラーの内容によっては、  
CLEARボタンを押す作業の  
必要ない場合もあります。

## 操作モニタ(TM-35)の表示



エラー時、赤枠内に「E」を表示。  
※ロール紙が少ない場合には「C」  
を表示。

# 窓口受付システムPCM-1000 取扱説明書(エラー時の対処方法)

## エラーコード一覧

No.	エラーコード	内容	対処方法
	A 1	カード取出口用紙残留	<ul style="list-style-type: none"><li>カード取出口の用紙を取り除いてください。</li><li>プリンタのベゼルにある排出センサーを清掃してください。</li></ul>
	A 2	発行業務が全て無効	<ul style="list-style-type: none"><li>受付業種自動切替設定に従い、全業種が無効になった場合は、翌日の起動時に解除されます。</li><li>業種設定、発行機業種有無設定、業種スイッチ設定、これらの設定に於いて、全業種が無効に設定されているものが無いことを確認してください。</li><li>発行機の接続台数が端末台数設定と一致していることを確認してください。</li></ul>
	E 1	用紙切れ	<ul style="list-style-type: none"><li>プリンタヘッドをオープンし、新しいロール紙をセットして、プリンタヘッドをクローズしてください。</li><li>プリンタヘッドをオープンし、ペーパー（用紙）エンドセンサーを清掃して、プリンタヘッドをクローズしてください。</li></ul>
	E 2	用紙詰まり	<ul style="list-style-type: none"><li>プリンタヘッドをオープンし、詰まっている用紙を取り除いて、プリンタヘッドをクローズしてください。</li></ul>
	E 3	プリンタヘッドのセット不良	<ul style="list-style-type: none"><li>プリンタヘッドをオープンし、ロール紙を正しくセットし直して、プリンタヘッドをクローズしてください。</li></ul>
	E 4	自動保存エラー (USBメモリを検出できない)	<ul style="list-style-type: none"><li>PCM-1000に付属のUSBメモリを接続し、手動で保存してください。</li><li>USBメモリを抜き差しして、手動で保存してください。</li><li>USBメモリを交換し、手動で保存してください。</li></ul>
	E 5	自動保存エラー (パーティションのあるUSBメモリを検出した)	<ul style="list-style-type: none"><li>PCM-1000に付属のUSBメモリを接続し、手動で保存してください。</li></ul>
	E 6	自動保存エラー (USBメモリのボリューム名エラー)	<ul style="list-style-type: none"><li>PCM-1000に付属のUSBメモリを接続し、手動で保存してください。</li><li>USBメモリを抜き差しして、手動で保存してください。</li><li>USBメモリのボリューム名を確認してください。</li></ul>
	E 7	自動保存エラー (データ書き込みエラー)	<ul style="list-style-type: none"><li>PCM-1000に付属のUSBメモリを接続し、手動で保存してください。</li><li>USBメモリを抜き差しして、手動で保存してください。</li><li>USBメモリの空き容量を確認してください。</li></ul>
	C 1	カッター動作異常	<ul style="list-style-type: none"><li>プリンタヘッドをオープンし、ロール紙を正しくセットし直して、プリンタヘッドをクローズしてください。</li></ul>
	C 2	RAMチェック異常	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスマン用のエラーコードです。サービスマンにご連絡ください。</li></ul>
	C 3	フラッシュメモリー異常	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスマン用のエラーコードです。サービスマンにご連絡ください。</li></ul>
	C 4	アドレス重複	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスマン用のエラーコードです。サービスマンにご連絡ください。</li></ul>
	C 5	アドレス範囲外	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスマン用のエラーコードです。サービスマンにご連絡ください。</li></ul>
	C 6	通信エラー（子機のみ）	<ul style="list-style-type: none"><li>ケーブルが正しく接続されているか確認して、電源をOFF⇒ONしてください。</li></ul>
	C 7	プリンタ未接続	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスマン用のエラーコードです。サービスマンにご連絡ください。</li></ul>
	C 9	プリンタヘッド温度異常	<ul style="list-style-type: none"><li>プリンタヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。自動で復帰します。</li></ul>
	C 1 0	プリンタ電源電圧異常	<ul style="list-style-type: none"><li>サービスマン用のエラーコードです。サービスマンにご連絡ください。</li></ul>